

【令和8年(2026年)度】

海士町 島を遊びこむ

『お山の教室』のご案内



『お山の教室』は“森のようちえん”形式の認可外保育園(H30 年認定)です。幼児が自然の中で様々な経験を重ね「生きる力の土台を育むこと」を目的としています。平成28年より、海士町教育委員会からの委託を受けNPO 隠岐しぜんむらが運営しています。

開園日	月曜日～金曜日
時間	(8:00 受け入れ開始) 9:00 スタート ～ 17:00 終了 (17:45 お迎え完了)
対象	満3歳(※)から小学校入学までの幼児 ※誕生日を迎える月から入園可能。体力や環境等を考慮し令和8(2026)年11月末に3歳になっている幼児が対象
定員	14 名
入園の条件	・おむつがはずれていること ・野外活動が可能であること(山道を歩く、海で遊ぶなど) ・お山の教室のお約束である「大人の見える場所で遊ぶこと」が理解でき、守ろうとする姿勢が見られること ・説明会に参加していること
活動場所	金光寺山 (時々、海、里、田んぼ、地区におでかけ)
服装	夏も含めて基本長袖、長ズボン(虫さされ防止、草木が直接肌に当たらないように) ※スズメバチ対策のため、夏～秋にかけては濃い色の服・リュック・帽子は厳禁
持ち物	お弁当(週3回)、水筒、おてふき、帽子、着替え2セット、ビニール袋、レジャーシート、軍手、ハンカチタオル、ポケットティッシュ、上下雨具(ズボンタイプのもの)、連絡ノート、連絡袋、手ぬぐい 他
食事	お弁当持参(週3回)、給食または野外クッキング(週2回)
休み	GW、お盆、年末年始、年度末、10月末(研修のため)、気象状況(警報発令等)により野外活動が困難と判断した時



保育内容

○自然の中で過ごすことを大切に

天気の良い日はもちろん、雨の日や雪の日も屋外で過ごします。変化が大きく、制限のない自然の中で遊ぶことで、子どもたちは無限の遊び方ができます。「遊びは学び」の考えのもと、無限の遊びができる自然の中で「遊びこむ」ことによって様々な学びや体験をし、様々な力(P2 図:生きる力の土台)が養えると考えています。

○見守る保育（スタッフの関わり方について）

お山の教室の大人は「先生」ではなく見守り、寄り添う人、必要なときに支援をする人です。何かを与え何でも教えるのではなく、子どもたちの気持ちや考えを尊重して見守り、待ちます。その中で子どもや状況に合わせて声かけや支援、応援などをおこないます。

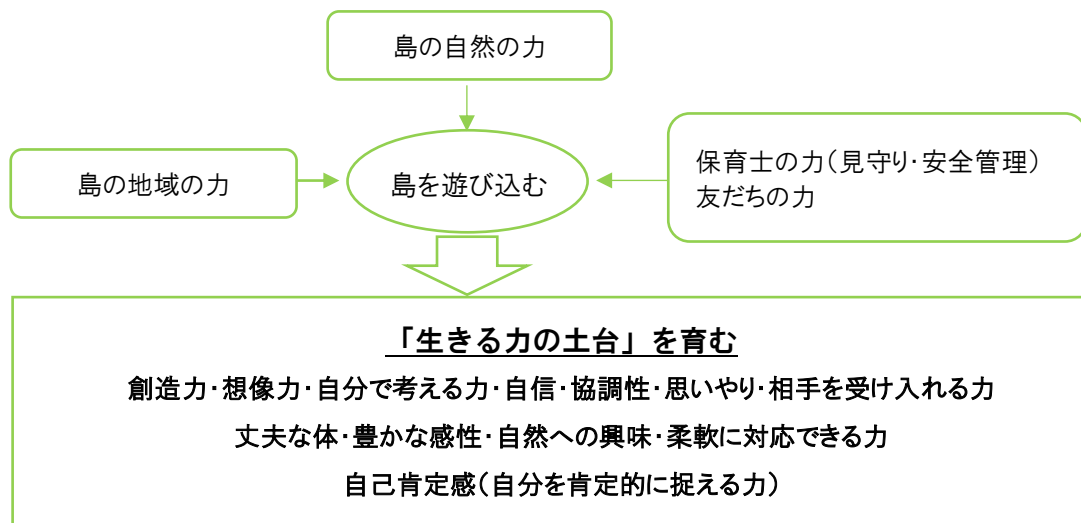
また、子どもたちが安全に遊びこめるよう、次に起こる可能性を予測し、いつでも手が差し伸べることができ支えるように用意して備えています。スタッフの人数は、子ども一人の世界や子ども同士の世界を大切にしたいので、安全確保がきちんとできつつも、大人が影響を与えすぎないよう人数に配慮しています。（基本的にはスタッフ1名に対して子ども6名までです。）

○気持ちを大切に

子どもたち一人一人の気持ちを大切にすること、それは怒ったり、悲しんだりすることを含め子どもたちの気持ちを否定せずありのまま受けとめることと考えています。更に、自分の気持ちが尊重されている経験をするすることで、相手の気持ちを尊重できるようになると考えています。

○島まるごとフィールド

海士町島内には14地区あり、毎月地区を決めて週1回程度おでかけします。地区の海や山や田畑、神社など、おもしろい場所へ行き、地区の方と交流したり、島の日々の暮らしに触れたりしています。夏場はたくさん海に行きます。こうした経験が自分たちの育った島を好きになってくれると期待しています。



お山の教室の「お約束」例

- ① 大人の見える場所で遊ぶ
- ② 葉っぱや実など食べたいと思ったら大人に聞く
- ③ 枝を人の顔に向けない
- ④ 毛虫やへびは基本触らない
(安全を判断すれば OK)
- ⑤ 木登りするときは大人に声をかける



一日の流れ

時間	保育
8:00	受け入れ開始
8:50	全員集合
	○「はじまりの会」(絵本、はじまりの歌・今日やりたいこと、みんなに伝えたいこと) ○自由あそび
11:45	○昼食(お弁当/野外クッキング/給食) ○歯磨き・着替え ○「ふりかえりの会」(絵本、体調の確認、ふりかえり)
13:45	○お昼寝
15:45	○おやつ ○自由あそび ○「さよならの会」(手遊び、絵本、さよならの歌)
17:00	終了
17:45	お迎え完了

子どもたちの年齢や状況にあわせて変更することがあります。



週の流れ

曜日	内容
月曜日	お山で自由遊び お弁当
火曜日	お山で自由遊び 給食
水曜日	お山で自由遊び 1 学期:給食 2 学期以降:クッキング
木曜日	お山で自由遊び お弁当
金曜日	おでかけ お弁当



入園にあたっての心構え

●小さなケガ(すり傷・切り傷)・虫刺され について

メインスタッフは保育士や幼稚園教諭など有資格者であり、且つ、リスクマネジメント研修を受けたスタッフが子どもたちを見守ります。野外において子ども自身が自分で注意することができるように、季節ごとに気をつけること、触ってはいけないもの、口にしてはいけないものなどを繰り返し伝えます。

安全に関しては万全を期しておりますが、子どもの大きな喜びとなる自由な行動はできる限り認めたいと考えており、野外活動の性質上、すり傷、切り傷、虫刺されなどは避けられません。私たちは小さなケガは大きなケガを予知・予防するために必要な経験と考え、子どもが自分で危険に気付き回避する力を育てたいと考えています。

万が一、大きな怪我や事故などが起きた場合には、保護者の方に連絡し、緊急の場合には、応急処置を施し医療機関へ取り次ぎます。

●受け入れ時間について

活動上フィールドがその日によって変わるため、原則遅刻は受け入れしていません。通院時の遅刻のみ(9:30 まで、もしくは 13:00)受け入れています。また、子どもたちの早退も子どもたちの活動の流れを考慮して、指定の時間(お昼寝前・お昼寝後など)のお迎えとなります。

●休園について

野外活動のため、警報がでたときは休園になります。また GW やお盆や研修期間などで休園数が多くなります。年間予定表で事前にお知らせしています。

●集合場所変更に伴う給食の日の変更

大雪が降ったとき金光寺山にスタッドレスタイヤでも登ることが難しい場合があります。その場合、集合場所があまマールに変更になります。それに伴い給食を調理することができないため、お弁当に変更になることもあります。給食がある場合は、活動場所については前日までには決定いたします。

●衣服の汚れについて

雨天でも屋外で遊ぶなど活動の性質上、服が汚れることや靴が濡れることがあります。使用する靴や服の数も多くなりがちで、洗濯など保護者様のご負担も増えることになります。

●お子様の野外活動が難しい場合

お子様の病み上がりの翌日の海遊びなど、お子さんが身体的、精神的に野外活動が可能な状態でない場合、お預かりできないことがあります。

●トイレについて

活動の性質上、トイレがすぐ近くでないことも多く、自然の中でトイレをします。おでかけの際は、各地区の公民館のトイレを借りられるようにしています。

●運動会・発表会について

幼児期は、結果より過程が大事だと考えているため、運動会・発表会は実施していません。そのかわり、事前の日程調整は必要ですが、いつでも保育参観に来ていただけます。

●PTAについて

お山の教室では、組織だった保護者の活動をご用意していません。海遊びの際に見守りボランティアなど募ることがありますが、保護者の自主的な活動におまかせしています。なにか活動したいことがあればご相談ください。

「お山の教室」は一般的な園とは異なる点がいくつかあり、保護者様の覚悟が少し必要となります。しかし、その分お子様が自分の力でおもいきり遊びこむことで成長できる貴重な場であると、自信を持って言えます。

『お山の教室』の趣旨をご理解いただき、ご賛同していただける方の入園をお待ち申し上げます。



保育園 ICT システム『コドモン』など

お山の教室では、保育園ICTシステム『コドモン』で出欠や一斉送信の連絡等行っています。保護者様の携帯へアプリのダウンロードが必要となります。また公式LINEやGoogleフォトなど様々なICTアプリを活用しています。保護者様が苦手な場合でも、導入や使用方法などお手伝いいたしますのでご安心ください。



保 険

傷害保険に加入しています。

死亡保険金・・・500万円

入院保険金・・・日額5,000円

手術保険金・・・入院時の手術の場合、入院保険金額の10倍それ以外の手術は5倍

通院保険金・・・日額3,000円



料 金

- ・保育料…… 37,000円(月額)
- ・年会費…… 1,000円
- ・食費…… 3,600円(月額) 給食・クッキング・おやつ代として

【幼児教育・保育の無償化について】

- ・お山の教室は認可外保育園の認定を受けているため、無償化の対象施設です。
- ・無償化の対象園児は令和8年4月の時点で3歳以上になっているお子さまが対象です。
- ・住民税非課税世帯の0歳から2歳児までのお子さまも無償化の対象となります。
- ・保護者の方は「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。

詳しくは、海士町健康福祉課にお問い合わせください。

【食費(給食・野外クッキング・おやつ)について】

幼児教育・保育の無償化対象のお子様には、海士町から副食費の補助がでています。
主食費の月500円のみ別途かかります。

【海士町内の認可保育所の費用軽減について】

《第3子以降の保育料軽減》

第3子以降のお子さまが認可保育所へ入所する場合は、保育料は無料となります。

《多子軽減》

同一世帯から同時期に2人以上の児童が認可保育所に入所している場合は、認可保育所の保育料額に軽減があります。

1人目:基準保育 ・ 2人目:基準保育の1/2 ・ 3人目:無料

詳しくは、海士町健康福祉課にお問い合わせください。

※お山の教室では、きょうだいの保育料の軽減は行っていません。

⇒令和8年4月1日の時点で2歳のお子様(最年少児)は通常 保育料+食費 40,600円(毎月)がかかります。



入園の手続き・選考について

※入園申込は年度ごとになります

新規の方は、入園の条件(P1)を満たし「入園希望者向け説明会」の参加後、入園申込書の受付をしております。入園申込書を提出後、決定通知をもちまして次年度の入園決定となります。

日 付	内 容	提出書類
11月8日(土)	入園希望者向け説明会	
11月11日(火)・17日(月)・ 25日(火) 12月3日(水)・4日(木) 9:00～11:30	親子体験 ※希望者の方	
12月5日(金)	新規園児 入園申込書 提出 締切日	●入園申込書
12月10日(水)	新規入園決定に関する通知(メール) 後程、書面をお送りします。	
12月15日(月)～3月中旬 16:15～16:45 ※日程要相談	親子見学(親子体験をした方は除く)	
2月3日(火) 14:00～	入園説明会(90分) ※保護者のみ ※個別にお子様のヒアリング(30分)	●幼児調査票
4月1日(水)以降	入園	●誓約書

●令和8年4月時点で3歳未満のお子様の場合

入園については生まれ月などを配慮してご相談の上、入園1カ月前に親子体験もしくは見学をしていただきます。
おむつがとれていない場合は(仮)入園決定通知書を発行します。

●万が一、定員を超えた応募があった場合

令和8年度の在園児きょうだいを優先(※定員を満たしていない年齢に限る)、次に下記の定員数で定員数が満たない年齢を優先します。それを超える場合は抽選とさせていただきます。

年長(5歳児) 4名

年中(4歳児) 4名

年少(3歳児) 4名

最年少(2歳児) 2名

●市町村をまたぐ受入れについて

海士町内の居住児童を優先。空きがあれば入園可能です。

お山の教室の様子は…

▶facebook 隠岐しぜんむら ▶ホームページ <http://ama-morinoyouchien.com/>

▶Instagram お山の教室

【問い合わせ】

NPO 法人隠岐しぜんむら 大林 TEL/FAX:08514-2-1313 Mail: amanooyama@gmail.com